

2023年3月期

# 株主通信

2022年4月1日 ▶ 2023年3月31日

 日本調剤株式会社



▶ 会社案内

<https://www.nicho.co.jp/corporate/profile/>



▶ 株式基本情報

<https://www.nicho.co.jp/corporate/ir/stock/basic.html>



▶ 株主優待のご案内

<https://www.nicho.co.jp/corporate/ir/stock/incentives.html>



▶ 配当の状況

<https://www.nicho.co.jp/corporate/ir/stock/dividend.html>



▶ 日本調剤オンラインストア

<https://store.nicho.co.jp/>



# 大きく変化する経営環境への対応と更なる成長に向けて 新たな長期ビジョンの策定を進めてまいります

株主の皆さまには、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の規制緩和とともに社会経済活動が再開される中、2023年1月には電子処方箋制度が開始され、政府による医療制度改革も大きく前進を始めています。

当社グループは時代に合わせて変化する医療ニーズに応えるべく、オンライン医療の普及拡大に向けて、自社開発の日本調剤オンライン薬局サービス「NICOMS」の全国の店舗における利用促進を図るとともに、オンライン診療を提供する企業との連携を拡大させております。2023年1月にはLINEヘルスケア株式会社との連携により、オンライン診療「LINEドクター」において初めてオンライン服薬指導の提供を開始するとともに、JCOM株式会社が提供するオンライン診療サービス「J:COMオンライン診療」に対応し、テレビを使ったオンライン服薬指導の提供も開始しております。

また、当社グループでは、2018年に「長期ビジョン-2030年に向けて」を公開し、これまでこのビジョン実現に向けた歩みを進めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大や、加速する医療制度改革への対応、政府による医療のデジタルトランスフォーメーションの推進、東京証券取引所の市場再編といった長期ビジョン策定時から大きく変化する経営環境への対応に加えて、コーポレートガバナンスの強化、サステナビリティ経営の推進といったステークホルダーの皆さまからの期待に一層応えていくために、長期ビジョンの見直しを進めております。2022年4月に公開した新しいグループ理念を中心に、当社グループの事業環境に即した成長戦略やプライム上場企業に相応しいコーポレートガバナンス、時代に応じた財務戦略等幅広い経営課題を踏まえた新しい長期ビジョンの公開を目指してまいります。

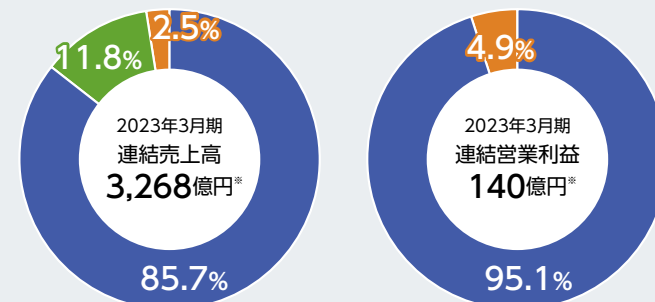
今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



日本調剤株式会社  
代表取締役社長 社長執行役員

三津原 庸介

## 日本調剤グループの事業展開



■ 調剤薬局事業 ■ 医薬品製造販売事業 ■ 医療従事者派遣・紹介事業

\*連結売上高、連結営業利益は、3つの事業セグメントの合算数値です。調整額を控除しておりません。比率については、単位未満を四捨五入しております。

\*医薬品製造販売事業については営業損失(△1,392百万円)のため連結営業利益のグラフには反映しておりません。

調剤薬局事業 ●日本調剤株式会社 ●その他調剤子会社

### 調剤薬局のリーディングカンパニー

売上高	営業利益	薬局店舗数
<b>2,801</b> 億円	<b>146</b> 億円	<b>718</b> 店舗

情報提供・コンサルティング事業 ●株式会社日本医薬総合研究所

### 高付加価値情報・サービスの提供

医療ビッグデータを基盤に4つの事業でお客さまをサポート

- 医薬情報サービス
- 広告媒体サービス
- 調査・研究サービス
- データヘルス支援サービス

\*情報提供・コンサルティング事業の業績については連結決算上、調剤薬局事業セグメントに含めております。

医薬品製造販売事業 ●日本ジェネリック株式会社 ●長生堂製薬株式会社

### フルラインジェネリックメーカー

売上高	営業損失	販売品目数
<b>385</b> 億円	<b>△13</b> 億円	<b>584</b> 品目 (一般用医薬品2品目を含む)

医療従事者派遣・紹介事業 ●株式会社メディカルリソース

### 医療分野に特化した人材サービスカンパニー

売上高	営業利益	信頼性
<b>80</b> 億円	<b>7</b> 億円	

\*各数値は、単位未満を切り捨てしております。

### ▶ 事業内容

<https://www.nicho.co.jp/corporate/business/>

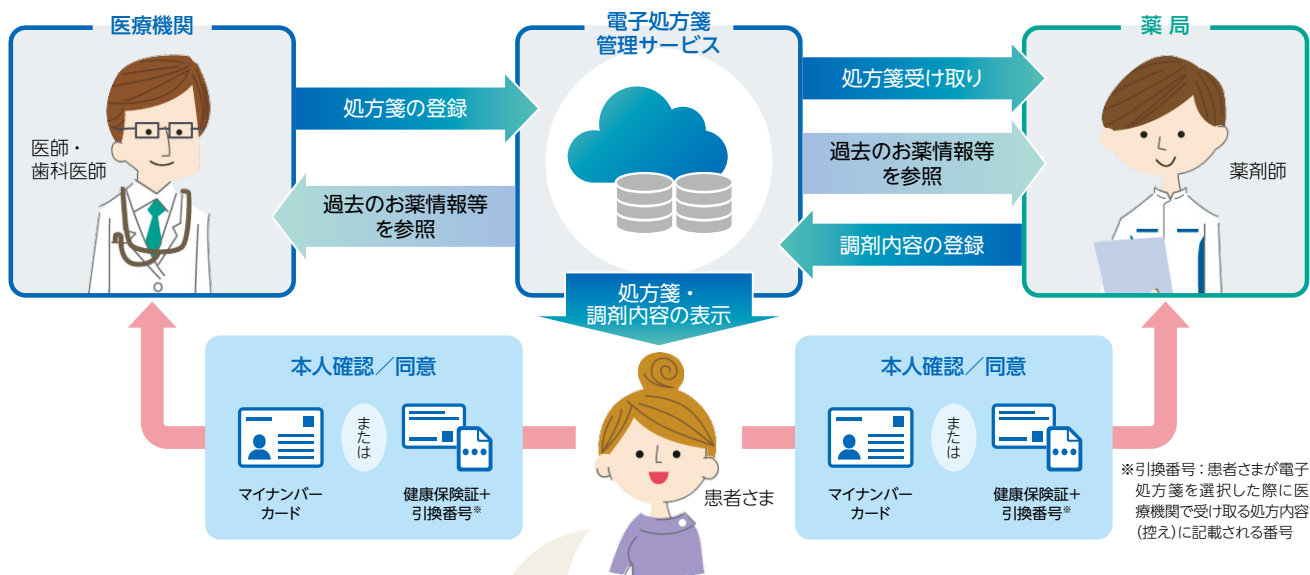




# 全国での「電子処方箋」の運用開始を受け、日本調剤の一部薬局にて運用を開始

2023年1月26日より全国で「電子処方箋」の運用がはじまりました。

「電子処方箋」とは、これまで紙で発行していた処方箋が電子化されたものです。電子処方箋は、国が運営する「電子処方箋管理サービス」を通して医師・歯科医師・薬剤師間で処方箋情報をやり取りする仕組みです。医師・歯科医師が「電子処方箋管理サービス」に処方箋情報を登録し、薬剤師はそこから処方箋情報を受け取ります。処方箋の内容や過去のお薬情報を確認した上でお薬をご用意いたします。



日本調剤の  
薬局での対応

2023年5月14日時点にて  
77店舗で運用を開始中!

電子処方箋の運用の中で、薬局は電子処方箋管理サービスから直接電子処方箋を受け取ることができ  
ます。  
そのため、自社開発の電子お薬手帳「**お薬手帳  
プラス**」と、オンライン服薬指導を行うためのシステム  
である日本調剤オンライン薬局サービス「**NiCOMS**」  
の機能を活用して、**電子処方箋情報を日本調剤の薬  
局へ共有**いただくことが可能です。この機能をご利用  
いただくことで紙の処方箋を持参する必要がなくなり  
ます。日本調剤では2023年内早期の全薬局での電子処  
方箋対応を目指しており、一部の薬局ではすでに電子  
処方箋の運用を開始しております。

## 患者さまのメリット

### 安心・安全な医療につながります

マイナンバーカードを健康保険証として利用し、医師・歯科医師・薬剤師が過去のお薬情報を参照することに対して同意をいただくことで、複数の医療機関・薬局をまたがる過去のお薬情報に基づいた医療を受けられるようになります。同じ成分のお薬や、飲み合わせの良くないお薬をもらってしまうことを今まで以上に防ぐことにつながります。

### 薬局に来られなくても薬が受け取れて便利/ 薬局でお薬を待つ時間をより短く

紙の処方箋を持参する必要がないので、直接薬局にお越し  
いただいても、スマホやパソコンからオンラインでも、お好きな  
方法でお薬の相談・説明が受けられます。オンラインをご選択  
いただいた場合にはご自宅までお薬をお届けいたします。  
また、日本調剤の電子お薬手帳「お薬手帳プラス」から事  
前に電子処方箋を送信いただくことで、よりスムーズにお薬を  
受け取れます。

### 電子お薬手帳「お薬手帳プラス」について

「お薬手帳プラス」は紙のお薬手帳の情報をスマートフォン上で管理で  
きることに加え、日々の健康管理に役立つ安心・便利な機能が充実し  
たアプリです。お薬の受け渡しまでの待ち時間を有効活用できる「処  
方箋送信機能」では、電子処方箋の情報を薬局へ事前  
送信することも可能です。

<https://portal.okusuriplus.com/>



### 日本調剤オンライン薬局サービス「NiCOMS」について

「NiCOMS」は、オンライン服薬指導が実施可能となった2020年9月  
1日に合わせて自社開発した、無料でご利用いただけるオンライン服  
薬指導システムです。ご予約時に電子処方箋の情報を  
薬局へ共有することも可能です。

<https://nicoms.nicho.co.jp/>



● 調剤薬局 ●

## オンライン服薬指導におけるさまざまな企業とのコラボレーション展開

### オンライン診療 「LINEドクター」での オンライン服薬指導開始

オンライン診療・オンライン服薬指導をより多くの方に気軽にご利用いただくため、LINEヘルスケア(株)と連携し、オンライン診療サービス「LINEドクター」でのオンライン服薬指導の提供を開始しました。

「LINEドクター」は、LINEユーザーであれば新たにアプリをダウンロードすることなく、LINEのビデオ通話を通じて医師の診療、服薬指導、お薬の配送までをワンストップで受けることができます。



### 「J:COMオンライン診療」に対応し テレビを使ったオンライン服薬指導提供

JCOM(株)が提供するオンライン診療サービス「J:COMオンライン診療」に対応し、テレビを使ったオンライン服薬指導の提供を開始しました。

「J:COMオンライン診療」は、ご家庭のテレビにJ:COMが開発したアプリを搭載したCATVチューナー機器を接続し、医療機関向けの国内主要オンライン診療システムを提供する(株)MICINのオンライン診療サービス「curon」を経由して診療が受けられるサービスです。

このサービスにより、患者さまは「J:COMオンライン診療」アプリにて、テレビ画面上で薬局予約、質問票回答、ビデオ通話による処方薬の説明確認を行うことが可能です。

#### 「J:COMオンライン診療」でのおくすり受け取りサービスの利用イメージ



### ツクイのデイサービスで オンライン服薬指導サービス開始

ツクイのデイサービスを利用するお客さまに対し、日本調剤オンライン薬局サービス「NiCOMS」を用いたオンライン服薬指導サービスを、一部の店舗で提供開始しました。

ツクイのデイサービスを利用するお客さまがデイサービス利用前後の時間に「NiCOMS」を活用することで、オンライン服薬指導から処方薬の受け取りまでが可能となります。デイサービスでは、スタッフによるタブレットの操作サポートや、お客さまの同意の上で、ケアマネジャー、介護スタッフ、看護師などの専門職がオンライン服薬指導に同席し、薬剤師と連携することで、高齢の患者さまの服薬管理や服薬適正化などに生かしていきます。

#### デイサービスでお薬を受け取るまでの流れ



Topics

#### 薬局スタッフの ユニフォームを 新デザインに 変更

～患者さまに寄り添う、  
「一番に相談したくなる」  
存在を目指して～



Information

#### 日本調剤の オンライン服薬指導・ オンライン薬局サービス



「NiCOMS」は、どの病院で発行された処方箋でも受け付けています。電子処方箋、リフィル処方箋にも対応。患者さまの好きな時間に予約して、お薬の説明を受けることができます。もちろんご自宅までお薬を配送します。



● 医薬品製造販売 ●

ジェネリック医薬品2成分3品目を発売

日本ジェネリック(株)では、2022年12月にジェネリック医薬品3品目(2成分)の販売を開始しました。

12月発売の新製品

選択的セロトニン再取り込み阻害剤(SSRI)	● エスシタロプラム錠	10mg[JG] / 20mg[JG]
メタニン受容体アゴニスト	● ラメルテオン錠	8mg[JG]



エスシタロプラム錠 10mg[JG]

ラメルテオン錠 8mg[JG]

ジェネリック医薬品3成分6品目の販売開始を予定

日本ジェネリック(株)では、2023年6月にジェネリック医薬品6品目(3成分)が薬価収載され、販売を開始する予定です。

6月新規薬価収載による新製品

持続性AT1レセプターブロッカー	● アジルサルタン錠	10mg[JG] / 20mg[JG] / 40mg[JG]
小腸コレステロールトランスポーター阻害剤 HMG-CoA還元酵素阻害剤配合剤	● エゼアト配合錠	LD[JG] HD[JG]
肺動脈性肺高血圧症治療薬	● シルデナフィル錠	20mgRE[JG]



アジルサルタン錠 10mg[JG]

エゼアト配合錠 LD[JG]

● 医療従事者派遣・紹介 ●

健康経営優良法人2023(大規模法人部門)に認定

(株)メディカルリソースは、経済産業省と日本健康会議が共同で選定する「健康経営優良法人認定制度」において、「健康経営優良法人2023」(大規模法人部門)に認定されました。(株)メディカルリソースは掲げる健康経営宣言の下、これからも従業員の健康づくりを推進していきます。



日本調剤 グループニュース

2022年10月1日~2023年3月31日

2022

10月

オンライン薬局サービス「NiCOMS」のWebムービーを公開

本邦初 内航船上でのオンライン診療・オンライン服薬指導を実施

[https://www.nicho.co.jp/corporate/newsrelease/20221024\\_nr1/](https://www.nicho.co.jp/corporate/newsrelease/20221024_nr1/)

厚生労働省主導の電子処方箋モデル事業に2地域・3薬局で参加

[https://www.nicho.co.jp/corporate/newsrelease/20221031\\_nr1/](https://www.nicho.co.jp/corporate/newsrelease/20221031_nr1/)

Webムービー「[NiCOMS]希望の時間に、好きな場所で、あなたに寄り添うオンライン薬局」

オンライン服薬指導のご利用経験がない患者さまにもご利用のイメージやメリットを知っていただくべく、Webムービーを公開いたしました。「育児」、「仕事」、「介護」に奮闘する3人を主人公として、オンライン服薬指導の活用が負担軽減につながる様子をストーリー形式で分かりやすく紹介しています。



<https://nicoms.nicho.co.jp/#webmovie>



11月

「お薬手帳プラス」が電子お薬手帳で初めてマイナポータルと連携開始

[https://www.nicho.co.jp/corporate/newsrelease/20221101\\_nr1/](https://www.nicho.co.jp/corporate/newsrelease/20221101_nr1/)

12月

Sustainability Data Bookを公開

[https://www.nicho.co.jp/corporate/ir/news/auto\\_20221219580483/pdfFile.pdf](https://www.nicho.co.jp/corporate/ir/news/auto_20221219580483/pdfFile.pdf)

日本調剤の全調剤薬局で新型コロナウイルス及びインフルエンザウイルスの両抗原を検出できる医療用抗原定性検査キット販売開始

[https://www.nicho.co.jp/corporate/newsrelease/20221215\\_nr1/](https://www.nicho.co.jp/corporate/newsrelease/20221215_nr1/)

当社のサステナビリティ情報を集約したSustainability Data Bookを発行し、当社コーポレートサイトにて公開いたしました。



日本調剤グループ

2023

3月

日本調剤「健康経営優良法人2023(大規模法人部門)」に認定

[https://www.nicho.co.jp/corporate/newsrelease/20230309\\_nr1/](https://www.nicho.co.jp/corporate/newsrelease/20230309_nr1/)

日本調剤の管理栄養士が執筆した『プラスαの服薬指導に活かす! 食事と栄養 疾患別132の疑問に答えます』発売

[https://www.nicho.co.jp/corporate/newsrelease/20230324\\_nr1/](https://www.nicho.co.jp/corporate/newsrelease/20230324_nr1/)



▶ ニュースリリース <https://www.nicho.co.jp/corporate/newsrelease/>

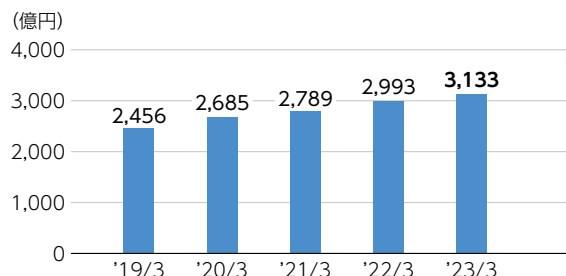






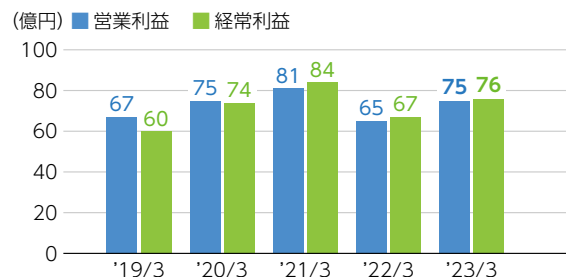
■ 売上高

調剤薬局事業は、前期の出店効果及び処方箋枚数の増加等により5.5%の増収。医薬品製造販売事業は、薬価改定に伴う既存製品の販売価格の下落等により14.0%の減収。尚、業界全体におけるジェネリック医薬品供給不安の中、供給体制の整った品目から限定出荷の解除を行い、限定出荷品目数は164品目まで減少。医療従事者派遣・紹介事業は、薬剤師の派遣・紹介が継続回復し15.3%の増収。



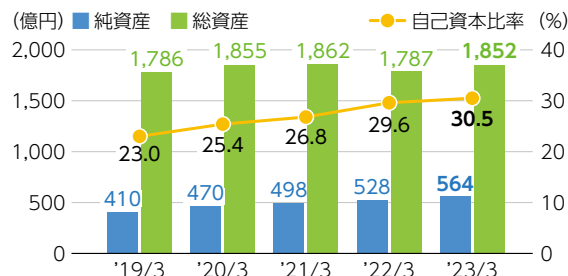
■ 営業利益及び経常利益

営業利益は15.1%の増益、経常利益は13.5%の増益。2022年4月の薬価改定の影響及び2021年の西日本物流センターの火災等に起因する限定出荷の影響長期化等という懸念材料はあったものの、増収効果及び全社を挙げたコスト抑制施策の奏功等が利益面に寄与。



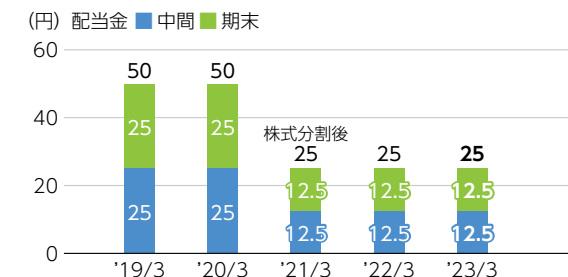
■ 総資産、純資産及び自己資本比率

総資産は主に商品及び製品の増加により、前期末比6,543百万円の増加。負債は主に長期借入金の増加により、同2,937百万円の増加。純資産は同3,606百万円の増加。これらの結果、自己資本比率は30.5%と、2007年3月期以降最も高い水準まで改善。今後も財務体質の強化とともに、成長に向けた投資を積極的に実施していく方針。



■ 1株当たり配当金

2023年3月期は、中間配当12.50円+期末配当12.50円=年間配当25円にて実施。なお現時点において2024年3月期では増収減益予想の下、当期と同額の中間配当・期末配当を計画。引き続き当社としては安定性と継続性を重視した配当、そして機動的な資本政策の実施に努めていく方針。



※当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

日本調剤オンラインストア

新商品のご案内

毎日の健康をやさしく、しっかり支える「健康を考えた」シリーズ第2弾!

日本調剤×永谷園の共同開発  
「健康を考えた たっぷりたんぱく質のポタージュ」

健康をサポートするための栄養素については日本調剤の管理栄養士が監修し、永谷園の技術でおいしさも実現。人気の高いコーン・きのこ・ポテトの3種セットで、飽きることなく毎日の食事に手軽に取り入れられる商品です。



いつでもどこでも手軽に鉄分を補給!

「日本調剤の果物+鉄ゼリー」

1日に必要な鉄分・ビタミンA・葉酸を1本で摂取することができます。砂糖不使用で1本あたりのエネルギーは6.14kcal。罪悪感なく食べられるデザートとしてもおすすめです。



人気の「日本調剤の赤汁」がパワーアップ!

GABA有用量100mgを配合した機能性表示食品  
「日本調剤の赤汁PREMIUM」

今回のリニューアルでは、より皆さまにご活用いただくため、「睡眠の質の向上」「一時的な精神的ストレスや疲労感の緩和」「血圧が高めの方の血圧を下げる」のトリプルヘルスクレームを掲げる機能性表示食品にパワーアップしました。

※血圧高めとは、最高血圧130~139かつ/または最低血圧85~89mmHgに該当する方を指します。



肥満気味な方の体重やお腹の脂肪を減らすのを助ける  
葛の花由来イソフラボン(テクトリゲニン類として)を配合!

機能性表示食品「日本調剤の葛花珈琲」

インドネシア産の薫り高いコーヒーに、機能性関与成分「葛の花由来イソフラボン」を配合した、高機能なインスタントコーヒーです。BMIが高めの方、肥満気味でお腹の脂肪やウエスト周囲径が気になる方におすすめです。



▶ 日本調剤オンラインストア  
<https://store.nicho.co.jp/>



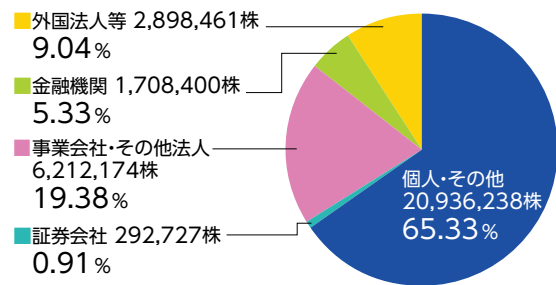
## 会社概要

商号 日本調剤株式会社  
 設立 1980年3月  
 本社所在地 〒100-6737  
 東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
 グラントウキョウノースタワー37階  
 03-6810-0800 (代表)  
 資本金 39億5,302万円  
 連結売上高 3,133億円 (2023年3月期)  
 従業員数 正社員 4,587名 パート他 728名  
 ※パート他は8時間換算に基づく年間平均雇用  
 人数であります。(2023年3月31日現在)  
 事業形態 保険調剤薬局チェーンの経営

## 株式状況

発行可能株式総数 88,384,000株  
 発行済株式の総数 32,048,000株  
 株主数 11,801名

### 所有者別株式分布状況



(注)1. 当社所有の自己株式2,061,495株については、個人・その他に含めております。  
 2. 比率については、小数点3位を四捨五入しております。

## 役員 (2023年6月23日現在)

代表取締役社長 三津原 庸介 取締役\* 島山 信之  
 常務取締役 笠井 直人 取締役\* 東 葎 新  
 取締役 小柳 利幸 取締役\* 原田 史緒  
 取締役 小城 和紀  
 取締役 藤本 佳久  
 取締役 井上 祐弘  
 取締役 恩地 祥光  
 取締役 野間 幹晴

(注)1. 取締役の恩地 祥光、野間 幹晴、東 葎 新、原田 史緒は社外取締役であります。  
 2. ※は監査等委員であります。

## 大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
三津原 庸介	6,640,000	22.14
三津原 博	4,800,000	16.01
株式会社三津原興産	3,600,000	12.01
合同会社マックスプランニング	2,240,000	7.47
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,360,300	4.54
日本調剤 従業員持株会	967,900	3.23
三津原 陽子	800,000	2.67
姚 恵子	538,600	1.80
STATE STREET BANK AND TRUST CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM02 505002	400,000	1.33
INTERACTIVE BROKERS LLC	150,700	0.50

(注)1. 出資比率については、自己株式2,061,495株を控除して計算しております。  
 2. 出資比率については、小数点3位を四捨五入しております。

## 配当の状況

	2022年3月期	2023年3月期
中間配当	12.50円	12.50円
期末配当	12.50円	12.50円
配当性向	20.2%	16.8%

## 株主優待のご案内

毎年9月30日、3月31日の基準日に当社株主名簿に記載または記録された当社株式100株(1単元)以上を保有されている株主さまを対象に、「日本調剤オンラインストア」で使える優待券を以下のとおり年2回贈呈いたします。

保有株式数	優待内容(年2回)
100株以上 500株未満	当社オンラインストア 優待券 1,500円分 (1,500円分の優待券1枚) 年間優待額: 3,000円
500株以上	当社オンラインストア 優待券 7,500円分 (1,500円分の優待券5枚) 年間優待額: 15,000円